2. 入学定員(募集人員)

学部	学科・課程等			入試形態	入学定員	募集人員								
						一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜		帰国生徒選抜	社会人選抜	私費外国人留学生選抜
						前期日程	後期日程	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ			
教育学部	学校教育課程	小中一貫教育コース	小学校主免専攻	2/3 型＋面接入試	140	20	-	-	25	5	-	-	-	-
				理系型＋面接入試		10	-	-						
				小論文型＋面接入試		-	10	-						
			中学校主免専攻	2/3 型＋面接入試		10	-	-	7	8				
				理系型＋面接入試		10	-							
		教職実践基礎コース		2/3 型＋面接入試		8	-	7	-	-				
		発達支援教育コース	子ども理解専攻	2/3 型＋面接入試		7	-	-	3	-				
			特別支援教育専攻	2/3 型＋面接入試		7	-	3	-	-				
	小　計				140	72	10	10	35	13	-	-	-	-
医学部	医学科				100	45	15	-		-	-	-	-	-
			地域枠A			-	-		10					
			地域枠B						15					
			地域枠C						15					
	看護学科				60	35	-		25					
	小　計				160	80	15	-	65	-	-	-	-	-
工学部	工学科				370	200	93		-		-	-	-	若干人
			化学生命プログラム					9		2				
			土木環境プログラム					13		2				
			半導体サイエンスプログラム					9		2				
			電気電子システムプログラム					10		2				
			機械知能プログラム					12		2				
			情報通信プログラム					12		2				
	小　計				370	200	93	65	-	12	-	-	-	-
農学部	農学科				235	109	43					若干人	若干人	若干人
			動植物資源生命科学コース					15	-	8	12			
			森林環境持続性科学コース					7	-	3	5			
			海洋生命科学コース					2	-	4	14			
			応用生命化学コース					-	-	10	3			
	獣医学科				30	20	10	-	若干人（上限2名）	-	-	-	-	
	小　計				265	129	53	24	-	25	34	-	-	-
地域資源創成学部	地域資源創成学科				90	50	15	25	-	-	-	-	-	若干人
	小　計				90	50	15	25	-	-	-	-	-	-
合　計					1,025	531	186	124	100	50	34			

（備考）

Ⅰ．一般選抜の各募集人員には、農学部獣医学科の学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）、帰国生徒選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜の募集人員（それぞれ若干人）を含みます。

2．教育学部の一般選抜のうち、小中一貫教育コース中学校主免専攻、教職実践基礎コース及び発達支援教育コースについては前期日程のみで実施します。また、医学部の一般選抜のうち、看護学科については前期日程のみで実施します。

3．学校推薦型選抜の入学者が募集人員に満たない場合は、教育学部、医学部看護学科及び農学部農学科は前期日程、地域資源創成学部は後期日程の募集人員にその満たない人員を加えます。なお、教育学部学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻は、それぞれ【2/3 型＋面接入試】に加えます。医学部医学科地域枠 A・B・C は、募集人員を満たした別の推薦枠に満たない人員を加えます。これでも募集人員に満たない場合は、前期日程の募集人員にその満たない人員を加えます。工学部宮崎県就職希望枠、女子枠、一般枠は、募集人員を満たした別の推薦枠に満たない人員を加えます。これによっても募集人員に満たない場合は、総合型選抜の募集人員にその満たない人員を加えます。これでも募集人員に満たない場合は、前期日程の募集人員にその満たない人員を加えます。農学部農学科動植物資源生命科学コースの専門学科等区分において、畜産枠・農業枠のいずれかの合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員を満たした枠にその満たない人員を加えます。

4．総合型選抜の入学者が募集人員に満たない場合は、教育学部は前期日程の【2/3 型＋面接入試】、農学部は前期日程の募集人員にその満たない人数を加えます。工学部は学校推薦型選抜の募集人員にその満たない人員を加えます。これでも募集人員に満たない場合は、前期の募集人員にその満たない人員を加えます。

○教育学部学校教育課程について

１．小中一貫教育コースの専修決定について

教育学部学校教育課程小中一貫教育コースでは、入学後、一つの教科を専修とします。専修とすることのできる教科は、小学校主免専攻、中学校主免専攻ともに国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭及び英語です。さらに小学校主免専攻においては、技術も専修とすることができます。

中学校主免専攻においては技術を専修とすることはできませんが、他の教科を専修として技術の中学校教諭１種、あるいは２種免許を取得することが可能です。また、小学校主免専攻において、技術を専修として、技術の中学校教諭１種、あるいは２種免許を取得することが可能です。

なお、決定方法は次のとおりです。

小学校主免専攻：本人の希望を考慮した上で、入学後に決定します。

中学校主免専攻：出願時に選択した教科が専修となります。なお、総合型選抜以外の入試区分については、出願時に選択した教科が合否判定に影響することはありません。

２．入学後のコース等の変更について

学校推薦型選抜及び総合型選抜での入学者は、原則としてコース・専攻等の変更はできませんので注意してください。

３．「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ（19 ページ掲載）に係る補足について

教育学部では、特定性犯罪がある場合、学校等における実習及び児童等と接する諸活動を行うことができないため、教員免許状に必要な教育実習等の単位を修得することができません。

また、卒業のための必須科目となっている教育実習等の単位が修得できない場合、卒業要件を満たすことができず、原則、卒業することができません。

以上をご理解いただいた上で、出願を検討いただきますようお願いいたします。

［教育学部に関するお問い合わせ先］
宮崎大学教育学部教務・学生支援係　TEL：0985-58-2891

○工学部について

１．一般選抜について

工学部工学科の一般選抜（前期・後期）では、出願時に全６プログラム（化学生命・土木環境・半導体サイエンス・電気電子システム・機械知能・情報通信）に対して、第１志望から順に最大第６志望まで選んで出願することができます。

合格判定は、工学部工学科の全受験者を大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テストならびに主体性評価の総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。

各プログラムの目安定員は以下のとおりです。

学　科	プログラム（１年次：系）	前期日程		後期日程	
		募集人員	目安定員	募集人員	目安定員
工学科	化学生命プログラム（１年次：化学生命系）	200	37	93	17
	土木環境プログラム（１年次：土木環境系）		28		12
	半導体サイエンスプログラム（１年次：半導体サイエンス系）		22		17
	電気電子システムプログラム（１年次：電気電子システム系）		31		15
	機械知能プログラム（１年次：機械知能系）		37		13
	情報通信プログラム（１年次：情報通信系）		45		19

２．プログラム配属について

一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜及び私費外国人留学生選抜における合格者は、入学時に合格したプログラムへ仮配属（系に配属）されます。

※入学時に、合格した各プログラムとリンクする「系」に配属（いわゆる仮配属）します。１年次は、希望する分野やその関連分野、異分野の学問体系や研究内容、就職先等について横断的に概観し、自分の本当にやりたいことの意識付けとキャリアデザインの初設計の期間に充てています。

１年次の授業で各プログラムについて理解を深め、２年次から各プログラムへ本配属されます。基本的には同じ系からプログラムへ本配属されますが、一般選抜、私費外国人留学生選抜での合格者は１年次系内で成績が上位25%かつ受入定員（プログラム目安定員の10%程度）内であれば、２年進級前に、異なるプログラムを希望することも可能です。

※希望者数が受入定員を超過した場合には、工学部が定めた基準による成績順に、受入定員まで配属することとしています。

※学校推薦型選抜及び総合型選抜での合格者は、異なるプログラムへ希望することはできませんので、注意してください。

［工学部に関するお問い合わせ先］
宮崎大学工学部教務・学生支援係　TEL：0985-58-2874

○農学部農学科について

１．一般選抜について

農学部農学科の一般選抜（前期・後期）では、出願時に全４コース（動植物資源生命科学コース、森林環境持続性科学コース、海洋生命科学コース、応用生命化学コース）から最大第４志望まで選んで出願することができます。合格判定では、農学部農学科の全受験者を大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テストならびに主体性評価の総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。合格判定過程で、出願時に記入した志望コース全てにおいて、既にコース仮配属（下記２．コース配属についてを参照）上限数に達していた場合は合格者とはなりません。

志望コースは第４志望まで全て記入する必要はありませんが、記入した志望コース全てでコース仮配属上限数に達していた場合は、合格最低点以上であっても志望の記入がないコースでの合格判定は行われませんので、仮配属を希望するコース名は出願時に全て記入しておいてください。記入されていないコースには入学する意思がないとみなします。各コースの目安定員は以下のとおりです。

学科	コース	前期日程		後期日程	
		募集定員	目安定員	募集定員	目安定員
農学科	動植物資源生命科学コース	109	50	43	15
	森林環境持続性科学コース		23		12
	海洋生命科学コース		12		8
	応用生命化学コース		24		8

２．コース配属について

合格者は、入学時に合格したコースへ仮配属され、１年次は学科共通の基盤となる基礎的な学問体系にかかる理解を深め、キャリアデザインについても意識を高めていく期間に充てています。２年進級時に各コースへ本配属となり、専門性を高めて行きます。基本的には仮配属コースと同じコースに本配属されますが、一般選抜での合格者は、各コースの定める追加受入上限数の範囲内（各コース若干名）で、２年進級時に仮配属コースとは違うコースにコース移動することも可能です。

コース移動希望者数が追加受入上限を超過した場合には、農学部が定めた基準による成績順に、追加受入上限数に達するまで配属します。

なお、学校推薦型選抜、総合型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生選抜での合格者は、仮配属コースとは異なるコースへの本配属を希望することはできません。

［農学部に関するお問い合わせ先］
宮崎大学農学部教務・学生支援係　TEL：0985-58-3834